

取扱いの趣旨

経口抗菌薬等は、薬効が一定期間安定して持続することが求められる薬剤であり、屯服薬としての算定は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】 《令和6年9月30日》

298 5－HT3受容体拮抗型制吐剤等の屯服薬としての算定について

○ 取扱い

- ① 5－HT3受容体拮抗型制吐剤（ナゼア錠等）の屯服薬としての算定は、原則として認められる。
- ② 次の薬剤の屯服薬としての算定は、原則として認められない。
 - (1) 経口抗菌薬
 - (2) 選択的直接作用型第Xa因子阻害剤（イグザレルト錠等）
 - (3) 神経障害性疼痛又は線維筋痛症に対する疼痛治療剤（リリカカプセル錠等）

○ 取扱いを作成した根拠等

屯服薬は、1日2回程度を限度として臨時的に投与するものと定義されている（昭和24年10月26日保険発310）。

① 5－HT3受容体拮抗型制吐剤（ナゼア錠等）は、抗がん剤投与の1時間前に投与することで悪心・嘔吐の発症抑制に有用であることが示されている。

以上のことから、5－HT3受容体拮抗型制吐剤（ナゼア錠等）の屯服としての算定は原則として認められると判断した。

一方、②経口抗菌薬は細菌感染症の治療、選択的直接作用型第Xa因子阻害剤（イグザレルト錠等）は虚血性疾患、血管塞栓症・血栓症の発症抑制であり、神経障害性疼痛または線維筋痛症に対する疼痛治療剤（リリカカプセル等）は慢性疾患の疼痛に対する治療薬である。これらの薬剤は薬効が一定期間安定して持続することが求められる薬剤である。したがって、屯服薬で服用する薬剤ではない。

以上のことから、経口抗菌薬、選択的直接作用型第Xa因子阻害剤（イグザレルト錠等）、神経障害性疼痛又は線維筋痛症に対する疼痛治療剤（リリカカプセル等）の屯服としての算定は原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	岡山、佐賀、愛媛、千葉、奈良、宮城、栃木、滋賀、群馬、山形、山梨、宮崎、茨城、大阪、香川、青森	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	岡山、山梨、宮崎、滋賀、北海道、奈良、兵庫、茨城、大阪、青森、京都、千葉、山形、東京、群馬、福岡	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	愛媛、佐賀、千葉、滋賀、群馬、大阪、栃木、青森、山形、奈良、岡山、香川、京都、福島、宮城、福岡	〃

※ フォローアップ対象都道府県が16を超える場合、16都道府県を限度に表記している

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・摘要欄のコメントより、感染性心内膜炎の高度リスク患者等の歯科治療前の投与であることから、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

2025年4月～2025年6月審査分

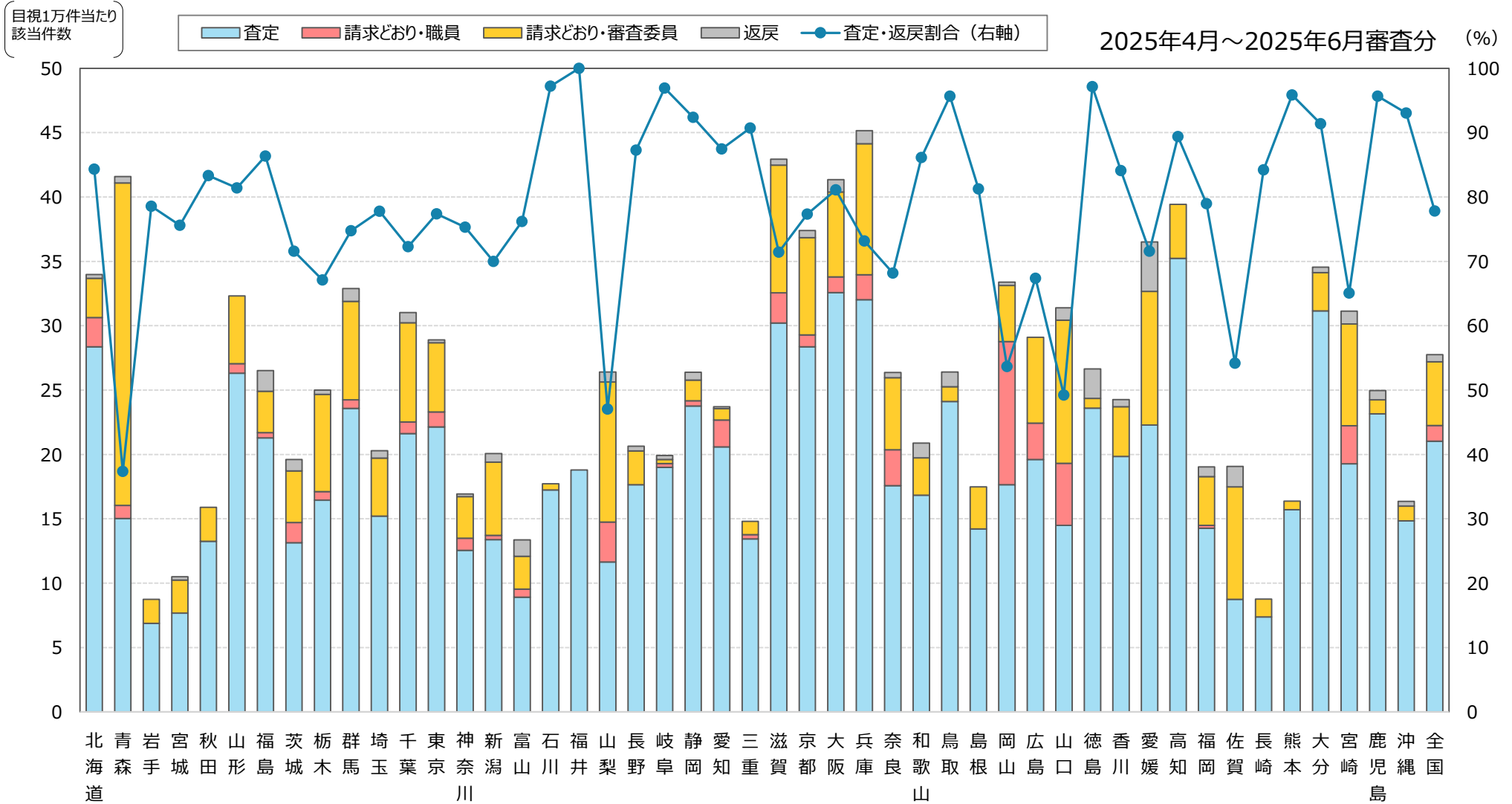
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数6,320件のうち、**取扱いと異なる審査は754件（11.93%）**
検証対象36都道府県のうち、**フォローアップ対象は25都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
							詳記等 から適正				
01 北海道	357	318	89.08%	298	3	301	17	39	10.92%	23	16
02 青森	83	70	84.34%	30	1	31	39	13	15.66%	2	11
03 岩手	14	13	92.86%	11	0	11	2	1	7.14%	0	1
04 宮城	41	31	75.61%	30	1	31	0	10	24.39%	0	10
05 秋田	24	21	87.50%	20	0	20	1	3	12.50%	0	3
06 山形	43	35	81.40%	35	0	35	0	8	18.60%	1	7
07 福島	66	59	89.39%	53	4	57	2	7	10.61%	0	7
08 茨城	88	73	82.95%	59	4	63	10	15	17.05%	7	8
09 栃木	76	59	77.63%	50	1	51	8	17	22.37%	0	17
10 群馬	99	80	80.81%	71	3	74	6	19	19.19%	1	18
11 埼玉	216	197	91.20%	162	6	168	29	19	8.80%	0	19
12 千葉	310	225	72.58%	216	8	224	1	85	27.42%	8	77
13 東京	910	854	93.85%	697	7	704	150	56	6.15%	15	41
14 神奈川	251	229	91.24%	186	3	189	40	22	8.76%	5	17
15 新潟	60	53	88.33%	40	2	42	11	7	11.67%	0	7
16 富山	21	20	95.24%	14	2	16	4	1	4.76%	0	1
17 石川	36										
18 福井	27										
19 山梨	34	28	82.35%	15	1	16	12	6	17.65%	4	2
20 長野	55	51	92.73%	47	1	48	3	4	7.27%	0	4
21 岐阜	65										
22 静岡	131										
23 愛知	319	307	96.24%	277	2	279	28	12	3.76%	7	5
24 三重	43										

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
							詳記等 から適正				
25 滋賀	91	72	79.12%	64	1	65	7	19	20.88%	5	14
26 京都	203	182	89.66%	154	3	157	25	21	10.34%	5	16
27 大阪	948	793	83.65%	747	22	769	24	155	16.35%	24	131
28 兵庫	492	448	91.06%	349	11	360	88	44	8.94%	19	25
29 奈良	66	49	74.24%	44	1	45	4	17	25.76%	5	12
30 和歌山	36	36	100.00%	29	2	31	5	0	0.00%	0	0
31 鳥取	23										
32 島根	16	14	87.50%	13	0	13	1	2	12.50%	0	2
33 岡山	123	66	53.66%	65	1	66	0	57	46.34%	41	16
34 広島	144	131	90.97%	97	0	97	34	13	9.03%	3	10
35 山口	65	64	98.46%	30	2	32	32	1	1.54%	0	1
36 徳島	35										
37 香川	44	37	84.09%	36	1	37	0	7	15.91%	0	7
38 愛媛	95	68	71.58%	58	10	68	0	27	28.42%	0	27
39 高知	47	46	97.87%	42	0	42	4	1	2.13%	0	1
40 福岡	176	151	85.80%	132	7	139	12	25	14.20%	2	23
41 佐賀	24	14	58.33%	11	2	13	1	10	41.67%	0	10
42 長崎	19	19	100.00%	16	0	16	3	0	0.00%	0	0
43 熊本	48										
44 大分	81										
45 宮崎	63	52	82.54%	39	2	41	11	11	17.46%	6	5
46 鹿児島	69										
47 沖縄	43										
全国	6,320							754	11.93%	183	571

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



該当件数	357	83	14	41	24	43	66	88	76	99	216	310	910	251	60	21	36	27	34	55	65	131	319	43	91	203	948	492	66	36	23	16	123	144	65	35	44	95	47	176	24	19	48	81	63	69	43	6,320
請求どおり件数	56	52	3	10	4	8	9	25	25	25	48	86	206	62	18	5	1	0	18	7	2	10	40	4	26	46	179	132	21	5	1	3	57	47	33	1	7	27	5	37	11	3	2	7	22	3	3	1,402

【該当件数】取扱いの趣旨に該当したレセプト件数